長野県上松町　『持続可能な森の６次産業化』プロジェクト

日本の森の持続可能な未来を
私たちと一緒に信州木曽から
つくっていきませんか？

❶持続可能な地産地消の森づくり

▶地域広葉樹の製材工房整備
▶自伐型林業・製材業の人材育成
▶林地残材の木材としての利活用

寄附により実現できること

脱炭素・カーボンニュートラルの
取り組みに貢献いただけます。

❷木工スタートアップ工房 拠点整備

▶若者の木工起業サポートによる雇用創出
▶「木工×〇〇」で多様な働き方を実現
（コワーキング型シェア工房による複業起業）
▶地域の木材を活用した特産品開発

❸木工ファブラボ工房 拠点整備

▶デジタルなものづくり拠点（ものづくりDX）
▶子どもたちの創造性を育む場所づくり

寄附により実現できること

地域の『ものづくり』の未来を担う
若者・子どもたちのサポートになります。

上松町は長野県の南西部、木曽谷のちょうど中央に位置します。東に中央アルプスの最高峰である木曽駒ケ岳がそびえ、西には日本三大美林である赤沢自然休養林が広がります。良質な木材として日本の各地で使われてきた木曽ひのきが特産でその森は古くは江戸時代から守り育て、繋いでこられたものです。また、「木工の東大」とも呼ばれる上松技術専門校には毎年日本全国から木工を学ぶために数十名もの若者が集い、切磋琢磨しながら濃密な1年を過ごします。

各地の中山間地域と同様に少子高齢化が進む上松町では、技術専門校と地域おこし協力隊制度を連携活用した地域活性等独自の取り組みをしてきました。さらなる地方創生事業の取り組みとして、森の６次産業化プロジェクトを推進します。

寄附のお申し込み・お問い合わせ
上松町企画財政課企画政策係
Tel：0264-52-4901　Mail：machiduk@town.agematsu.nagano.jp